

JMS 気管カテーテル

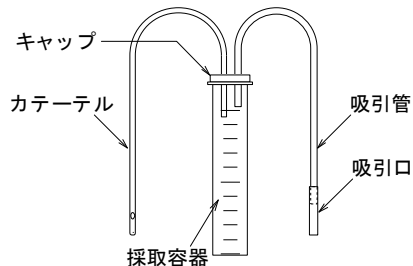
再使用禁止

【禁忌・禁止】
●再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

カテーテル、吸引管、採取容器及びキャップからなる。

<構成>



・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。

<カテーテルサイズ>

カテーテル 外径 (mm)	フレンチサイズ (Fr.)	カテーテル 有効長 (mm)
2.67	8	300~600
3.33	10	
4.0	12	

【使用目的、効能又は効果】

咽頭、喉頭、気管及び気管支内の異物、分泌物の吸引に用いられる。
吸引物を本品の透明な採取容器に採取することができる。

【品目仕様等】

1. 引張強さ

カテーテルを下記の条件で引っ張ったとき、破断及びき裂を生じない。

カテーテル外径	強さ
2~4mm未満	10N
4mm以上	15N

2. カテーテル及び採取容器

カテーテルの先端を閉塞した状態で、(23±2)℃で15秒間、大気圧よりも40kPa(300mmHg)低い力で吸引したときにカテーテル及び採取容器につぶれ又は破損が生じない。

*【操作方法又は使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
2. カテーテルを口腔内、鼻腔内又は気道内に挿入します。
3. 吸引口を口でくわえて異物等を吸引します。
4. 吸引終了後、カテーテルをゆっくり抜去します。

使用方法に関連する使用上の注意

- 採取容器内にある吸引管の先端が吸引した吸引物に浸漬しないよう注意すること。又、吸引管の先端がカテーテルの先端より下に位置しないよう注意すること。[吸引した異物を吸い込む可能性がある。]
- 吸引は、吸引口より口で行うこと。[吸引口を吸引器に接続した場合、確実に接続できないおそれがある。]*

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 包装が破損、汚損している場合や、製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
 - 包装を開封したらすぐに使用すること。
 - 併用する医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
 - 使用するカテーテルは、患者に合わせて適正なサイズのものを選定すること。
 - 挿入時には、歯、鼻甲介及び鋭利なもの等でカテーテルを傷つけないよう注意すること。[液漏れ、エアの混入や破損が生じる可能性がある。]
 - 挿入時及び抜去時は口腔、鼻腔等挿入する部位の粘膜の損傷に十分注意すること。
 - ポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ（2-エチルヘキシル）が溶出する可能性があるので、注意すること。
 - 鉗子等でカテーテルをクランプする場合、カテーテルを傷つけないように注意すること。[カテーテルの破損、液漏れが生じる可能性がある。]
 - 接続部を曲げたり、カテーテル及び吸引管を過度に引っ張ったり、押し込むような負荷がかからないようにすること。[接続部の外れ及び液漏れ、カテーテル及び吸引管の破損等が生じる可能性がある。]
 - 吸引時は、吸引物に接触しないように行うこと。[感染の可能性はある。]
 - 吸引時は、吸引物が採取容器にたまる量を確認しながら行うこと。[逆流の可能性はある。]
 - 吸引物の検査に際し、カテーテル及び吸引管をキャップから外したり、キャップを取り外す場合、吸引物の飛散及び接触に注意すること。[感染の可能性はある。]
 - 吸引物の入った採取容器をカテーテル及び吸引管を外した状態で一時的に保管しておく場合、採取容器の転倒に注意すること。[キャップの穴から吸引物が漏れる可能性がある。]
 - 一度採取容器から取り外したキャップを、再度採取容器に取り付けて吸引を行わないこと。[キャップと採取容器の気密性が保てなくなる可能性がある。]
 - 本品に衝撃を与えないこと。[破損する可能性がある。]
- #### 2. その他の注意
- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限

- 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証（当社データ）により設定]

【包装】

25本／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元
株式会社ジェイ・エム・エス
広島市中区加古町12番17号
郵便番号：730-8652
電話番号：082-243-5806